|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| (1)　本校の教育目標明 る く　　　正 し く　　力いっぱい明るく、思いやりのある子深く考え、すすんで勉強する子強い心とからだでがんばりぬく子　この子が思いやりの心をもって，互いに認め合い，かかわり合い，支え合いながら自ら学び，共に学ぶ態度を養う。※地域と共にある，安心安全な開かれた学校づくり(2)　経営方針（中期目標）ア 「ふるさと細谷」を愛し，明るく，思いやりのある子を育てる。イ 深く考え，すすんで勉強する子を育てる。ウ 強い心とからだでがんばりぬく子を育てるエ 教育公務員としての意識を高め，人間教師として「チーム細谷」で学校を支える。 |
| (3)　本年度の重点努力目標（短期目標） |
| ア 「ふるさと細谷」を愛し，明るく，思いやりのある子を育てる**（徳）** |
|  | 重点努力目標（評価項目・評価指標） |  |
|  | ・郷土愛に満ちた，好ましい人間関係の育成・「大好きだよ！緑いっぱいの細谷」の実践 | ・いじめや不登校をなくすため，一人一人が大切にされているという実感と感謝の気持ちをもち，互いに認め合える人間関係づくりに取り組む。・地域の教育力を最大限に活用し，食農教育を推進する。 | ・個を大切にした支援・縦割活動の充実・交通立番等によるあいさつや声かけの励行 |
|  | ・思いやりの心の育成 | ・特別支援学級と通常学級との交流の機会を増やし，思いやりのある子を育てる。 | ・交流学習の展開・道徳授業の工夫 |
|  | ・いじめを許さない子の育成・自他の命を大切にする姿勢 | ・いじめの「被害者」「加害者」「観衆」「傍観者」の立場で考え，未然防止に努める。・一人一人を認め，大切にする人間関係を維持する。 | ・道徳授業の実践・人権教育の実践・いのちの教育の実践 |
| イ 深く考え，すすんで勉強する子を育てる**（知）** |
|  | 重点努力目標（評価項目・評価指標） |
|  | ・アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた，個を生かす学習 | ・ユニバーサルデザインを基盤に，わかる授業づくりに努め，どの子も授業に能動的に参加し活躍できるようにする。 | ・全担任がかかわる授業研究の実践・問題解決的な学びあう授業の創造 |
|  | ・自己有用感の育成・自ら学び，共に学ぶ態度の育成 | ・互いの考えを認め合うことができる授業をすすめ，自己有用感を獲得する機会を意図的に取り入れる。 | ・体験活動の充実・ほめる，認める支援 |
| ウ 強い心とからだでがんばりぬく子を育てる**（体）** |
|  | 重点努力目標（評価項目・評価指標） |
|  | ・自発的な行動 | ・周りに流されず，正しい行動を自らの判断で行うことができる児童を育成する。 | ・正しい自己判断の育成 |
|  | ・「黙道」の徹底 | ・全校朝会や集会などで体育館へ集まるときは，話をしないで移動し，整列して静かに待つ。・話をせずに掃除に取り組み，心を磨く。 | ・率先垂範・師弟同行・学級指導の充実 |
|  | ・徒歩通学のすすめ | ・通学団での徒歩通学を原則とし，体力づくり，異年齢での助け合いに寄与する。 | ・保護者への理解と配慮・交通立ち番の励行 |
| エ 教育公務員としての意識を高め，人間教師として「チーム細谷」で学校を支える。 |
|  | 重点努力目標（評価項目・評価指標） |
|  | ・児童理解 | ・仕事の精選，スリム化を図り，子どもと直接接する時間を増やす。・指導後の声掛けを欠かさず，見守る。 | ・放課，給食の時間のふれあい・笑顔での支援・相互の報・連・相 |
|  | ・不祥事ゼロ・多忙感の解消・家庭，地域との協働 | ・教員としてのプライドをもち，ワークライフバランスを実践する。・家庭との情報共有，行動連携を図り，信頼関係を構築する。 | ・冷静沈着な行動・共感的理解・情報発信の工夫 |
|  |  |  |  |  |